

笠松通を目指して130人が受検

笠松力検定中級を新設

3月13日、笠松中央公民館で行われた笠松力検定に130人が受検しました。

検定は、笠松の自然・文化・歴史・行政などの分野から出題し、初級問題は4者択一の50問に67人が、新設した中級問題は4者択一が25問と記述が25問の50問に、昨年初級を合格した63人が受検し、真剣に問題に取り組んでいました。

受検者の内訳は、中学生から80代まで、男性がやや多く、岐阜市、羽島市、一宮市などからも多くの申し込みがありました。

初級合格者は50人、中級合格者は26人で、合格率はそれぞれ74.6%と41.3%でした。

ある受検者は「笠松力検定を受検するために、テキストを参考に文化財や史跡などを確認した。今まで笠松の知らなかったことを発見したり、実物を観て勉強になった」と話されました。



検定問題に取り組む受検者

「わがまちを災害から守る」使命を胸に

町消防団入団式



辞令書を受け取る新入団員

町消防団入団式が4月16日、コミュニティ消防センターで消防団員や関係者約120人が出席し行われました。

式では広江町長から「町民の生命、財産を守るため、一日も早く立派な消防団員となられることを期待しています」と式辞があり、岩田団長からは新入団員9人と新役員に辞令が交付され、日ごろの消防活動に対する労をねぎらうとともに「いざという時のために、訓練などに頑張ってもらいたい」との訓示がありました。

続いて、来賓の田中県議会議員、伊藤町議会議員、奥田町内会連合会長代行の皆さんから祝辞があり、団員は防火・防災の誓いを新たにしました。

新入団員は次の皆さんです。(敬称略)

(第1分団) 杉山雅孝
大橋祐希
森 英二

(第2分団) 伊藤 亨
中江雅尚
渡邊達也

(第3分団) 松原 翔
工藤竜児
花本龍一